

6月16日

保護者の皆さんへ

3年主任 森 俊幸

みなさんこんにちは。

やっと、授業が隔日ですが始まりました。登校前、朝の検温等での協力、ありがとうございます。放課後の部活はできませんが、全職員で消毒を行なっています。本当に学校が始まった事がとても嬉しく感じます。先生方で、『夕方には声が枯れる』と話をされる事が多かったです。それだけ休校中は、1時間続けて、大きく声を出すことがなかったという事と、また、声を出して生徒の前で授業ができたという充実感があるようでした。私もその中の1人で、月曜日、火曜日あたりは放課後にはのど飴をなめていました。

さて、先週12日の新聞で、大学共通テストの日程が延期せず、予定どおり実施する方向で調整に入ったという記事が掲載されていました。これに関しては賛否両論、あるかと思えます。個人的な意見はともかく、我々は良いとか、悪いとか話をするのではなく、この事実をしっかりと受け止めて受験に向けての準備をしていく、ということです。

また、(コロナの第2波、第3波がきて、学校が再び休校になった場合に備えてなのかはわかりませんが、)埼玉県は約7億円の遠隔学習機能の強化のための予算を県立学校に投入するようです。これも先週9日の新聞の記事に載っていました。8クラス3学年、選択科目も入れると1時間につき、約30講座の授業を生配信ができるようになる、という事でしょうか。今後、コロナの影響で全て通信講座になるかはわかりませんが、社会でもWEB会議や在宅勤務ができる事で、わざわざ都内にいなくても自分の出身地や地方にしながら仕事を、というスタイルが主流になるのかもしれませんがね。首都圏だけでなく、地方を見直す、良いきっかけになるのかもしれませんがね。

世の中が、少しずつ変わっていきます。我々としては、変わっていかなくてはいけないもの、変わってはいけないものをしっかり見極めながら、教育活動に生かしていきたいと思えます。

前述した通り、学校が隔日で再開されました。生徒も肉体的、精神的にも疲労感が出てくるかと思えます。ご家庭でも慌ただしい日常が始まり、保護者の方も疲れが出てくる頃かもしれません。無理のないようにお願いします。

また、なるべく近いうちに更新させていただきます。